

# お茶の時間



フロンター(文字を映す透明パネル)を使っての会話は落ちつかない。下を向いてメモを読むのも、映し出された原稿も左右に首を振って読むのも大差ない。

パネルの使い方の、上手い下手など どうでも良い。国民のあたり前の気持ち、想いに寄り添い、理解することをためらわないでほしい。

検討します = 何もしません ということだと、皆知っているよ。コロナウイルス禍も2年近く続いているのに、まだ"アタタ"して。おい~つのことだか、思い出しごらん。あんなこと、こんなことあったでは

喫茶とは、禅語で「お茶でも飲んでこい」と、もともと相手をお茶を飲むという語であるが、のちに「お茶でも召し上かれ」との意に解され、日常即仏法境地を示す語と解された(伝辞苑第六版より)



心に響く言葉

久しぶりに喫茶をいただきました。

とてもおいしかった。



会津八一の書体  
やわらかな筆字  
いいなあ

いつでも、どこでも、誰にでも、同じ心で、お茶を点て



本を、パラパラとめくっていたら「喫茶」という文字が目にとまった。途端に新潟の和菓子店に、喫茶と銘の和菓子があることを思い出した。大阪屋という老舗の和菓子店だが、看板文字は新潟市生まれの歌人、作家、美術史研究家など知られている会津八一によるもので、「喫茶」という字も同様。小倉羊羹。以前購入したものは中に求肥が入っていたが、今回は木入りだった。

昔、息子に「新潟日報の題字は会津八一だぞ」と言われたことがあるが、喫茶の志味や題字で興味を沸かす調べる。大阪屋、茶舗浅川園の玉露、会津漬物店(南魚沼市)の「山家(やまが)漬」、老舗菓子店の星仙(せんとせん)最中、がまづか。地元新聞新潟日報の題字、長岡市にある酒造会社の最高級酒「壺中天地」、八一が晩年の10年を過ごした豪農北方文化博物館の看板と、身近なところで八一の題字に知らず触れていたのだ。

## 歯のよもやま話 第五十話

新潟県関係の歯科の偉人  
野口英世と石塚三郎



野口英世銅像  
小生小学校入学記念写真

野口英世は1875(明治9)年福島県猪苗代町で生まれた、現在の千円札の肖像にも使われている著名な医学・細菌学者です。それではなぜ新潟県関係で話が出てくるのでしょうか。それは野口の学歴やその後の生活に本県出身の石塚三郎の大きな援助があったからです。英世は一歳の時、困窮裏に落ち左手に大やけどを負います。十六歳の時アメリカ帰りの医師の手術により指が動くようになり医師を目指すことになりました。上京し高山歯科医学院(現在の東京歯科大学)の血脇守之助の世話になります。石塚三郎は野口と同じ1875年新潟県北蒲原郡安田村で生まれました。一七歳で上京しましたが健康を害しいったん帰郷し、新潟市の歯科医の見習いとなります。1896年故郷の先輩市嶋謙吉(大地主)、吉田東伍(大日本地名辞書著作者)をたよって上京し高山歯科医学院を訪ねますが空気が無く、医学院の幹事血脇守之助の助手として通いました。この時医学院の玄関番だった野口と意気投合します。翌年医学院の書生として同時に採用され玄関脇の同じ四畳半の部屋で過ごしました。野口は医科を目指して済世学会に移りましたがその間の学費生活費は、石塚を通じて血脇が負担していたといわれています。野口が医術開業試験に合格すると医学院に病理と薬理学の講師



石塚三郎

として採用されました。また同時に石塚も歯科医術開業試験に合格し講師となりました。1900(明治三十三年)、英世は渡米してペンシルバニア大学、ロックフェラー研究所などに籍を置きます。石塚は1900年帰郷し長岡町で歯科医学院を開設します。1906(明治三十九)年歯科医師法が公布施行されますがこの制定には血脇、石塚が尽力したとの事です。石塚は新潟県歯科医師会を創設し初代会長を務め、1917(大正六年)、新潟市のイタリア軒脇に石塚歯科病院を開院します。これは我が国初の歯科病院です。後年衆議院議員を二期八年務めています。また、趣味として写真機をドイツから輸入し写真撮影にも活躍しました。1915(大正四年)年猪苗代で撮影会を開いた際、野口英世の母親を訪ねて撮影し、この写真と共に息子の帰国を待望する彼女の手紙を異国の野口に送り、帰国を決っていた英世に帰国を決意させました。英世の帰国はこの時だけで、この後日本に戻る事はなく、1928(昭和三年)年、黄熱病研究のため滞在したガーナで黄熱病に感染し亡くなりました。後年、石塚は野口英世顕彰事業に尽力し、1958(昭和三十三年)年逝去されました。



石塚三郎写真集  
真中 立位が三郎

子田晃一

高額な初期投資、やぶれたら〜



キュウリとトマトの家庭用水耕栽培に挑戦。半端ないワクワク感で成長を見守っていた。うまくいけば1万8000個のミニトマト収穫が期待できると説明者にあった。水ごと信じなくても5000個位生っちゃうかも、と友が咲き、愛らしい実が連なり出したら、赤く熟すまでが待ち遠しくなった。

根が容れ肉ギッシリに。栄養剤入りの水の量がものすごい。汗をかきながら夫は毎日準備、水やり。8月下旬までに400個以上の収穫が、まあまあかな。

キュウリは、6月中旬1本の苗から先ず3本収穫。残念ながら途中でベト病になり、早々にネットを取りはずし、処分した。2本の苗でスタート。50数本のもぎ立てを味わった。良いと思うが、昨年暑熱から下調べ、ネット購入、取り付け、ネット張り、澆肥水つくり、など努力した夫に感謝。来年こそ、私も頑張ります。

私の顔の由来でもたごみまよつか。しわの顔も鏡でみて「鼻毛はヒトの大発明」意外な動物」とは？ヒトに最も顔が似ているゾウやキリン等、動物の顔の進化もおもしろい



ブルーバックスと 図録

3 月のつぶやき 外出も、休みの日に生活用品と食料品を買い出しに行くだけ。仕事場と自宅を往々来するのみ。敷地内なのだ。夜々受で木漏れ日を浴び、それなりの変化はあるが、いや、編集も、とペンを持つものの気が乗らなない。アマガのなあとお便り下さったやさしい読者のお陰で、なんとかまとめぬ。継続は力なり。大先生の「歯のよもやま話」お楽しみ下さい。

「楽しんでチャレンジ」 眠りにつく前の読書タイムは、一日の中で一番幸せな時間だ。二重の枕に頭を乗せ、ライトをつけて、おもむろに本を開く。数ページずつワトウトそのまま枕を高くして寝ていたが、古い資料の束から内科医 北村聖さんの、血圧の記事を見つけた。いい眠りがいい血圧をつくる。アタタかなくて軽いふんと、低めの枕で安眠をという。からだや首を圧迫すると、心臓はその分働かなくてはならなくなり血圧を上げることになる。睡眠は明日へのエネルギー。ストレス解消のためにも心地よく眠りたいもの。そこで、ワトウトし始めた。一つ枕をはずして脇に抱え、低い状態で寝てみた。気のせいか、朝までグッスリ。抱え枕も功を奏したかも（いや、いい）。良いと思えばもう即実行。暗示にかかったか。この程度の暗示なら結構。眠りが深くならぬお陰で、早起きにになり、朝のひとときが、又楽しくなりました。年のせいよ、などと云われないでね。

音に色 白は赤、レは黄色やオレンジ、青はドレミ、ソラシのク音に色を感じる。と、新潟日報「多士オキ」を讀み早速、医誌のスタッフたちで試した。結果は掲載とほぼ同じだ。ドでなぜ赤と答えたか聞くと、ピアノを習っていた時にドは赤いシールが貼ってあったとのこと。ドレミの歌の影響もあるのでは？と再度聞くと、どうもその通り。同様聞いた他のスタッフも同じ色を。こちらは、ピアノに色のシールが貼ってある。アタタか。幼い頃か、聞いた音は、色で覚えながら（どうだろう）。 ドはド、ソはソのド（茶色） レはレ、ソのレ（黄） ミはミ、ソのレ（オレンジ） ソはソ、青い空（水色） ラはラ、ソのソ（金色） 特定の色の結びつきは、刷り込みの影響かと思ふけど、どうだろうか。

「顔の進化」 あなたの顔は、どこからきたのか。著者 馬場悠身 発行 講談社 2021年11月20日 第1刷 定価 1000円+税 書棚から引っぱり出した文庫本「顔の進化」。二十年以上昔、展覧会場で購入した図録の「大顔」度々、と合わせて読み直す。日本人の顔は、かなり変わったと感ずる。食生活では、しつかり噛むことが減り、軟らかいもの、流しこもものも好んで食す。顎がぼろぼろしてきた。小顔で鼻高さんの増えた気もする。「あなたの顔の由来と不思議を知ることが、あなたにとって自分を慈しくむことに役立てば幸いである」と、著者。



いいなこの本

「顔」の進化 あなたの顔は、どこからきたのか。著者 馬場悠身 発行 講談社 2021年11月20日 第1刷 定価 1000円+税



300mlの容量 1800円 (HARIO) 750ml用は

ゆいもの みつけ!

水出し茶用ガラスボトル 立寄ったお茶屋でみつけた。79の色、3色。真夏でも冷たい飲み物は、お茶がおいしい。この冷茶一服は、スッキリして美味。 1. ガラスボトルの中に茶葉6gを入る 2. 水を300mlの目盛りまで入れる。 3. フィルター付き栓をする。 4. 冷蔵庫で3時間〜6時間抽出すれば良かったかな。紅茶もおいしかった。